

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。
研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

経カテーテル的動脈塞栓術を施行した産褥腔壁血腫の検討

2. 研究の対象患者

2022年1月から2025年6月の産褥腔壁血腫に対し経カテーテル的動脈塞栓術を施行した3例

- ・選択基準
 同上
- ・除外基準
 なし

3. 研究の対象期間

2022年1月1日～2025年8月31日

4. 研究の概要

産褥腔壁血腫は、経過観察可能な場合もあるが、積極的な止血処置を要することも多く、治療方針の速やかな決定が重要である。従来は外科的止血が主流であったが、近年経カテーテル的動脈塞栓術(以下 TAE)施行例の報告も増えている。当院でも産褥腔壁血腫に対し2022年よりTAEを治療法として検討し施行した症例について検討し報告する。

5. 研究実施予定期間

2025年11月19日～2026年5月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：母体の背景(年齢、経産の有無、妊娠方法)、妊娠経過(妊娠中の合併症など)、分娩経過、血腫に対する治療(外科的止血の有無、TAEで塞栓を行った責任血管など)、合併症(疼痛や感染症の有無、会陰腔壁の復古状況)

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者(又は代諾者)個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができるのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・研究責任者： 産婦人科 森春菜
- ・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)